

光が丘第五小学校・光が丘第六小学校 統合準備会(第4回) 要点記録

開催日時	平成20年9月24日(水)午後7時05分～午後8時	
会場	光が丘第六小学校 視聴覚室	
出席者	委員	鈴木久、嶋英治、表迫信行、石川功至、佐藤育子、田中綾子、横山かおる、渡部博子、白鳥由美、福永真理、遠藤はるみ、大内美佐江、中山巨、相原輝司、川上正夫、粟野麻美(敬称略)
	その他	学校教育部長
	事務局	新しい学校づくり担当課
傍聴者	0人	
案件	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 統合準備会(第3回)の要点記録の確認</li> <li>2 統合準備会のこれまでの協議状況について(報告)</li> <li>3 統合後の学校跡施設活用について(報告)</li> <li>4 学校指定用品の公費負担について</li> <li>5 統合新校の校名の選定について</li> <li>6 その他</li> </ol>	

## 1 統合準備会(第3回)の要点記録の確認

### 事務局

事務局が作成した「統合準備会(第3回)の要点記録(案)」の内容を、委員の方々に確認してもらいたい。訂正すべき点があった場合は、10月1日(水)までに事務局へ連絡してほしい。その後、新しい学校づくり担当課のホームページに要点記録を掲載する。

- 異議なし -

## 2 統合準備会のこれまでの協議状況について(報告)

### 事務局

8月22日(金)開催の教育委員会、28日(木)開催の区議会(文教委員会)において、各統合準備会のこれまでの協議状況についての報告を行った。その中で、第3回統合準備会で確認された、閉校に伴う歴史の保存方法と統合新校における大規模改修工事の概要についての報告も行った。

委員

光が丘第三小学校と光が丘第四小学校の組み合わせのみ、校舎の改修工事について保護者説明会が開催されたのは何故か。

事務局

第2回光が丘第三小学校・光が丘第四小学校統合準備会において、保護者説明会の開催の要望が出されたためである。

会長

今後、当統合準備会において、保護者説明会の開催が必要と判断した場合、開催してもらえるのか。

事務局

開催する。

### 3 統合後の学校跡施設活用について（報告）

事務局

区では、光が丘地区の小学校の統合・再編に伴う4つの小学校の跡施設活用について、検討を進めている。平成20年7月、「学校跡施設活用に関する基本方針」を定め、学校跡施設活用の基本的な考え方を示した。今月中には、学識経験者、地元関係者、公募区民等により構成する「学校跡施設活用検討会議」を設置する予定である。今後、学校跡施設に導入する機能や整備する施設などの検討を進めていく。

会長

学校跡施設活用検討会議の開催状況を教えてもらいたい。

事務局

9月30日（火）に第1回学校跡施設活用検討会議を開催する予定である。

会長

学校跡施設活用に関して、今後進展があれば、統合準備会へ報告してほしい。

### 4 学校指定用品の公費負担について

事務局

今後、統合新校では、新たに学校指定用品（校帽、体育着、水泳帽子など）を指定することになる。学校指定用品については、統合時に買い替えずに、旧学校のものをそのまま使用する

こともできるが、通学の安全面や統合に伴う児童の心理面への配慮から、教職員や統合準備会の協議で買い替えたほうが望ましいと判断したものは、その費用を区が負担する予定である。そのため、統合対象校の教職員で構成する教職員連絡会で統合新校の学校指定用品を検討し、その後、統合準備会で協議することとしたい。

〔他区の公費負担の状況を説明（平成20年4月開校）〕

- (1)中野区立桃花小学校・・・校帽、体育着（上・下）、水泳帽子を統合前年度の1～5年生に現物支給。
- (2)杉並区立天沼小学校・・・上履き、シンボルマーク入りバンダナ（開校記念品として）を統合新校の1～6年生に現物支給。
- (3)墨田区立立花吾嬬の森小学校・・・校帽、体育着（上・下）、水着、水泳帽子、紅白帽子を統合前年度の1～5年生に現物支給。

〔統合対象校の学校指定用品について、両校から紹介〕

- (1)光が丘第五小学校  
校帽、体育着（上・下）、水泳帽子、紅白帽子、上履き
- (2)光が丘第六小学校  
校帽、夏季用校帽、体育着（上・下）、水泳帽子、紅白帽子、上履き

**会長**

学校指定用品の取り扱いについては、事務局案に沿って協議を進めるということによろしいか。

- 異議なし -

## 5 統合新校の校名の選定について

〔統合新校の校名の選定方法について、事務局から説明〕

【概要】

- ・他区の事例を説明。選定方法は、以下の4種類に分類できる。
- (1)統合対象校の児童、保護者および地域住民から校名案を募り、統合準備会において校名候補を決定する。
- (2)地域を限定しないで全区的に校名案を募り、統合準備会において校名候補を決定する。
- (3)統合準備会の各委員が選出母体の校名案をまとめ、それを統合準備会で話し合い、校名候補を決定する。
- (4)統合準備会の各委員が校名案を出し、それを統合準備会で話し合い、校名候補を決定する。

## 事務局

統合新校の校名決定までのスケジュールについては、平成 21 年 4 月から 5 月にかけて教育委員会で校名を協議し、最終的には、区議会第二回定例会での条例改正が必要になる。そのため、今年度中に各統合準備会で校名候補を決定してもらいたい。そこで 1 つ提案がある。今回の統合対象校は 8 校とも光が丘地区に位置しているが、4 つの統合準備会ごとに統合新校の校名候補を検討した場合、関連性のない名称や同じ名称になる可能性がある。また、複数の委員から「校名については、調和や統一性を図ってほしい。」という意見も出ている。そのため、統合準備会ごとに、校名候補の選定作業に入る前に、校名候補を決めるにあたっての一定のルールを検討するため、統合準備会連絡会を設置したい。統合準備会連絡会で、校名の候補を決める一定のルールを定めた後、11 月に開催予定の統合準備会から、校名についての具体的な検討に入りたい。

### 【統合準備会連絡会の概要について】

#### (1)設置目的

統合新校の開校に向けた課題のうち、関連性や統一性に配慮すべき事項について、各統合準備会の代表者により調整を図る。

#### (2)構成員

統合準備会の会長または副会長（4 名）、統合準備会の委員代表（3 名ずつ 計 12 名）、学校教育部長、新しい学校づくり担当課長の計 18 名

#### (3)任期

統合準備会委員の任期と同じ

#### (4)公開

傍聴は可とし、議事録はホームページで公開する。

## 会長

統合準備会連絡会については、設置するというところでよろしいか。

- 異議なし -

## 委員

統合準備会連絡会に参加する委員 3 名は、両校の保護者から 1 名ずつと、保護者以外から 1 名としたらどうか。

## 会長

統合準備会連絡会の開催日時は決まっているのか。

## 事務局

10 月 15 日（水）午後 7 時から、光が丘地域の公共施設において開催する予定である。

**会長**

委員同士話し合う時間を設けるので、立候補または推薦してもらいたい。

(話し合いの結果、佐藤委員、渡部委員、大内委員が選出される。)

**事務局**

統合準備会連絡会の運営方法は、委員同士が話し合って決めるべきと考えているが、代理出席については、認めたほうが今後の運営がスムーズになると思う。

**委員**

統合新校の校名は、教育委員会での協議と区議会による条例改正を経て決定することだが、統合準備会の意見はないがしろにされているようだ。

**学校教育部長**

統合新校の校名は、統合準備会の意見を尊重して決定する。

## 6 その他

**委員**

統合準備会の資料を、保護者へ見せてもよいか。

**事務局**

結構だ。なお、既に両校には、閲覧用の資料および議事録を用意している。

**会長**

現在、職員室に閲覧用の資料および議事録を置いている。

**委員**

前回の統合準備会の内容を保護者に周知したい。閲覧用として資料をPTA室に置いてもよいか。

**事務局**

結構だ。

**委員**

統合準備会だより第3号に、両校の児童の交流活動として、悠遊(ゆうゆう)会主催による「たのしい理科の実験教室」の様子が掲載されていたが、実際には交流していなかったという声が保護者からあった。

委員

悠遊（ゆうゆう）会の会長として言わせていただくと、当日は、収容人数の問題から、実験の多くを、学校ごとに教室を分けて実施した。そのため、交流していないという印象を持たれたかと思うが、交流活動の一環として開催したことに間違いはない。

委員

悠遊（ゆうゆう）会には感謝している。しかし、実際には交流していなかったのであれば、統合準備会だよりに掲載するべきではない。

委員

光が丘第五小学校の保護者の多くは、両校の児童の交流に深い関心を寄せている。今後は、十分配慮してほしい。

副会長

両校の児童が一緒にいた教室もあった。しかしながら、交流活動としては配慮が足りなかった面があり、申し訳なく思う。

会長

次回の統合準備会の日程を決めたい。次回は11月10日（月）午後7時から、光が丘第五小学校で開催したいと思うがよろしいか。

- 異議なし -

会長

以上で、第4回統合準備会を終了する。